

事業番号	09 06 01	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業		部局	農政部	課・室	農村振興課
			実施期間	S42 ～	E-mail	noson @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

2020年農林業センサスの結果では、2015年農林業センサスに比べ、基幹的農業従事者が約4分の3になるなど、急速に農業従事者や経営体が減少しているため、以下の対策を講じる必要がある。

- ・意欲ある若い世代の新規就農者や本県の農業生産を支える担い手の育成。
- ・地域農業を担う中核的経営体や農業・農村をけん引するリーダーの育成。
- ・農業・農村を支える多様な人材の呼び込み。

2 事業目的

新規就農者を確保・育成するとともに、参入者・女性農業者など多様な担い手の経営発展の支援を行い、地域農業を担う中核的経営体として育成し、本県農業の生産を支えるとともに、農村コミュニティを維持する。また、農業を志向する者等に対して、農業を学ぶ場の提供等を行い、農業・農村に多様な人材を呼び込み活性化を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①新規就農者の確保

- ・就農希望者の定着に向け、市町村・JA等関係機関が一体となった就農促進活動を実施（10広域）
- ・就農に向けた新規就農里親研修の実施
- ・新規就農者を確保するため、農業の魅力発信力を強化
- ・親元就農に対する経営継承の支援及び経営発展への支援を強化

②中核的経営体の育成及び経営発展支援

- ・地域営農やコミュニティ活動をけん引するリーダーの育成研修の実施（農業経営士、農業士、農村生活マイスター）
- ・経営発展を図るための信州農業エグゼクティブMBA研修の実施
- ・地域農業の担い手や意欲ある経営体における農業機械等の導入支援（国の補正予算を活用して、経営構造の転換にチャレンジする担い手を支援）
- ・女性農業者の能力発揮等による農業の発展のため、地域の女性農業者グループ活動を支援

③多様な担い手確保・育成

- ・農ある暮らしアドバイザーや地域サポーターによる農ある暮らし相談の実施及び実践支援
- ・外国人材や他産業従事者、農福連携等、多様な雇用人材の確保に向けた新たな体制・仕組みの構築
- ・農業女子による販促活動等企画・実践への支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	新規就農相談会の参加者数	人	340	327	↘	318	↘	275	達成	新規就農者のうち新規参入者の必要数を確保するための相談会参加者数を目標とした。（直近2年の相談者に対する追跡調査結果等から算定）
②	長野県農村生活マイスターの認定者数	人	13	18	↗	25	↗	15	達成	農村の女性リーダーの育成を進めるため、第4期長野県食と農業農村推進計画の達成指標に基づいて設定。毎年15人の認定者を目標とする。
③	農ある暮らし体験研修・セミナーの受講者数	人	287	650	↗	874	↗	150	達成	農ある暮らしに関する体験研修・セミナーの回数と受講定員から設定。R6年度は地域サポーターによる支援が拡大するため、前年目標（100人）の1.5倍に設定。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況					目標		
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	農業における中核的経営体数	経営体	2022 (R4)	10,061	2023 (R5)	10,288	2024 (R6)	11,282	2027 (R9)	10,700
2-3①	地域の建設業等における担い手の確保の推進	新規就農者数(49歳以下)	人/年	2022 (R4)	189	2023 (R5)	172	2024 (R6)	191	2027 (R9)	215

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	151,178	1,304,989	67,770	1,523,937	134,543	1,096,304	17.9
R5年度	69,919	1,395,464	△ 177,269	1,288,114	113,800	1,061,843	17.9
R4年度	269,556	1,303,269	△ 111,416	1,461,409	83,948	1,077,019	17.9

事業番号	09 06 01	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業		部局	農政部	課・室	農村振興課

7 主な取組実績と成果

①新規就農者の確保

- ・就農希望者の定着に向け、市町村・ＪＡ等関係機関が一体となった就農促進活動を展開した（10広域）
- ・新規就農希望者のスムーズな就農をサポートするため、新規就農里親研修を実施し、独立就農希望者を支援した（31名）
- ・若年層に農業理解を促すセミナー等を開催した（８校で計11回、合計558名参加）
- ・親元就農を促進する動画の作成（新規１本、YouTube再生数4万回以上）や、HP「デジタル農活信州」のリニューアルを図り、農業の魅力発信を強化した

②中核的経営体の育成及び経営発展支援

- ・地域営農やコミュニティ活動をけん引するリーダーの育成するための研修会を実施した（農業経営士：１回、農業士：４回、農村生活マイスター：５回）
- ・経営発展を図るため、経営のスペシャリストを講師に、全７講座にわたる信州農業エグゼクティブＭＢＡ研修を実施し、８名の修了者を輩出した。
- ・中核的経営体の経営発展を図るため、76経営体に対し、農業機械導入や施設整備を支援した。

③多様な担い手確保・育成

- ・若手女性農業者が経営発展に向けて、自ら信州農産物等を販売・ＰＲするマルシェの企画・実践への支援を行った（７グループ）
- ・体験農園等のセミナーを24回開催し、874名が参加した。
- ・農ある暮らしの相談対応（76件）のほか、農ある暮らしの実践に向けた支援や、農ある暮らしの魅力について情報を発信した。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	新規就農相談会の参加者数	R5年度推移	↘	R6年度推移	↘	達成状況	達成
参加者のニーズに合わせ、対面での就農相談会を実施するとともに、オンラインによる相談会を行うことにより、目標を達成した。							
指標②	長野県農村生活マイスターの認定者数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
農業農村支援センターと長野県農村生活マイスター協会の連携により、将来の農業委員等を目指す女性農業者の掘り起こしに務めた結果、応募者数が増加し、目標値を上回った。							
指標③	農ある暮らし体験研修・セミナーの受講者数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
相談活動やSNS等での情報発信などによる知名度の向上や、新たに農ある暮らし地域サポーターのセミナー開催支援を行ったこと等により、受講者数が増加し、目標を達成した。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・対面・オンラインによる相談対応を組み合わせながら積極的な活動を展開することができた。今後も就農相談者のニーズを捉えながら様々な手法を駆使して相談活動に取り組む必要がある。
- ・また、各地域におけるリーダー候補者の掘り起こしも再開することができ、認定者数は回復傾向にある。引き続き既認定会員による推薦や支援センターによる個別訪問などを継続し、リーダー認定者を継続確保することで、地域農業の活性化につなげる必要がある。
- ・R元年度からの取組により、農ある暮らしへの関心はかなり高まってきた。一方で、専任アドバイザーの役割も大きくなってきており、対応が難しいことも増えてきた。そこで地域の熟練農業者や農ある暮らし実践者によるサポーターとして協力いただき、地域に根付いた支援を進める必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・新規就農者の確保に向けて、市町村、JA等の関係機関と連携しながら、県内外において対面やオンラインを活用した就農相談会を積極的に開催することにより、将来的な担い手の確保・育成に取り組む。
- ・農業リーダー研修会の開催などにより、信州農業をけん引する人材の育成を継続して支援する。
- ・多様な人材の活躍による農村の振興に向けて、熟練農業者や農ある暮らし実践者に「農ある暮らし地域サポーター」としての登録拡大と協力をいただき、農ある暮らし志向者への支援の充実を図る。

事業番号	09 06 01	細事業一覧（令和6年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業			部局	農政部	課・室	農村振興課	

細事業No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	就農サポート事業		654,305 千円	689,773 千円	652,848 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	新規就農サポート事業	直接 委託 補助金	県内外の就農希望者を呼び込むため、相談活動やウェブサイトの運営を支援 （補助・委託先：（公社）長野県農業担い手育成基金） 新規就農相談会（年45回開催）		
2	就農促進プロジェクト・研修指導事業	直接 補助金	就農希望者の円滑な就農・定着化を進めるため、市町村・J A・農業法人等が一体となった就農促進活動や、体験研修受け入れを支援 （補助先：県農業経営者協会、県農業法人協会） 10広域で就農促進活動を実施		
3	新規就農者育成総合対策	補助金	・就農に向けた研修資金、親元就農を含む経営開始時の投資を基本とする経営開始資金を交付 ・農業教育機関（研修機関）における農業教育の高度化、充実のための取組を支援（補助先：民間農業研修機関） 就農準備資金70名対象、経営開始資金404名対象、合計交付額632,213千円		
4	農業の未来の担い手支援事業	直接	若年層に農業を職業として選択できる環境を整えるため、農業理解を促す農業の魅力発見セミナーや農業法人見学会などを実施 魅力発見セミナー参加生徒数 558名		
5	農業の魅力発信強化事業	委託	農業の魅力アップを図るため、活躍する若手農業者等の取材及びHP「デジタル農活信州」の機能を強化（取材した農業者の映像や事例紹介、支援策等のコンテンツ追加） HPでの魅力的な農業者4名の事例発信		

細事業No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	農業大学校研修事業		20,552 千円	27,586 千円	20,434 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	新規就農支援	直接	新規参入者が就農するまでの間において、就農への意思決定や就農に必要な基礎知識・生産技術の習得を支援 新規就農里親研修 R6年度新規研修生数31名		
2	農業技術力向上支援	直接	農業機械の安全使用から高度な利用までの各種研修会を実施 研修会 年23回開催		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	農業リーダー育成事業		7,660 千円	7,698 千円	8,953 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業リーダー認定・研修	直接	・地域の営農やコミュニティ活動をけん引するリーダーを育成するため、農業リーダーの認定・研修等の支援を実施 ・女性農業者の資質向上や活動の活性化を図るため、地域の女性農業者グループの事業活動や研修会の開催等を支援 農業経営士10名、農業士12名、農村生活マイスター25名を新たに認定		
2	信州農業エグゼクティブMBA研修事業	委託	売上額10億円を目指し、経営発展を図るためのスキルを身につけ、エグゼクティブな経営者へ成長することを目的とした研修を実施 受講者8名		
3	農作業セーフティアップ事業	直接	農作業事故の削減を図るため、事故割合の高い高齢者の安全指導強化や、リスク回避対策の指導を実施 農作業安全運動の実施（春・秋）・農作業安全研修会（1回）・啓発ポスター作成、配布（1,000部）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	経営体育成支援事業		382,795 千円	327,699 千円	403,168 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	融資主体補助型	補助金	地域農業の担い手となる経営体が融資を受け、農業用機械等を導入する際、融資残について補助金を交付 施設・機械導入等の支援25件 補助額54,942千円		
2	条件不利地域補助型	補助金	経営規模が小規模・零細な地域において、意欲ある経営体を育成するため、共同利用機械等の導入について補助金を交付 施設・機械導入等の支援3件 補助額9,600千円		
3	新規就農補助型	補助金	新規就農者の他、親元就農し5年以内に経営を継承した経営体を対象に、機械や施設、果樹や茶の改植等を補助金を交付 施設・機械導入等の支援44件 補助額201,273千円		
4	担い手確保補助型	補助金	経営構造の転換・経営発展を図ろうとする担い手が、融資を活用するなどして農業用機械・施設を導入する際、補助金を交付 施設・機械導入等の支援13件 補助額123,666千円		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	NAGANO農業女子ステップアップ支援事業		747 千円	567 千円	660 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業女子のスキルアップ支援と情報発信	直接 補助金	農業女子の経営発展と農業の魅力発信を図るため、販促活動等企画・実践への支援、スキルアップセミナーの開催、女性のための就農オンラインセミナー・相談会を実施 企画・実践への支援 7グループ		

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	農ある暮らし応援事業	6,214 千円	5,954 千円	6,780 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	農ある暮らし応援事業	直接	・農業未経験者の就農・定着を図るため、発信力を強化するとともに、農ある暮らしの相談・体験・学びの機会を提供 ・県内各地の農ある暮らし実践活動を支援するため、農ある暮らし地域サポーターによるセミナーを実施 農ある暮らし体験研修・セミナーの開催 24回	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
7	農業労働力の安定確保推進事業	4,746 千円	2,566 千円	3,461 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	外国人労働者の受入れ態勢の構築	直接	安定した外国人労働者の受入れ態勢構築のため、産地間連携の推進や、働き方改革を推進するための農作業従事者向けの作業解説動画（外国語対応）の作成及び労働環境改善意識啓発のための研修会を開催 働き方改革推進研修会の開催 1回	
2	信州農業への就業支援	直接 補助金	雇用人材の安定的確保の仕組みの構築を図るため、農業への学卒者採用体制の構築、1日農業バイトアプリによる農業者と働き手のマッチングを支援 バイトアプリマッチング件数 1.96万件	
3	農福連携の推進	直接	障がい者等の雇用、施設外就労を通じた農福連携の取り組みを推進するため、優良マッチング事例のとりまとめや県下統一チラシの作成配布等による認知促進、研修会、就農体験会、マッチングの促進を実施 おためしノウフクの開催25回、研修会の開催1回	